

2017年度の「なでしこ銘柄」に選定

このたび日立金属株式会社(以下、当社)は、「女性活躍推進に優れた企業」として、経済産業省と東京証券取引所が選定する、2017年度の「なでしこ銘柄」^{※1}に選ばれました。

経済産業省と東京証券取引所は共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取り組みを加速化していくことを狙いとして「なでしこ銘柄」を選定し、発表しています。東証一部、東証二部、マザーズ、JASDAQ に上場している企業約 3,500 社の中から、経済産業省の「ダイバーシティ 2.0 行動ガイドライン」^{※2}で示された取り組みの実践状況と開示状況について調査を行い、女性活躍推進への対応を経営戦略として捉えて、高い水準で取り組む企業が選定されます。特に「柔軟な働き方への取り組み」「リカレント教育」「復職・帯同休暇」「仕事量の適正化への取り組み」が注目されています。「なでしこ銘柄」には業種別にスコアの高い企業が選定され、今般、鉄鋼の業務区分で当社が「なでしこ銘柄」に選定されました。

当社はダイバーシティ推進を経営幹部の強いコミットメントのもと、重要な経営戦略の一つと位置付け積極的に取り組んでいます。具体的には、2015年にダイバーシティ推進^{※3}のための専任組織を設置し、女性管理職比率、新卒女性採用比率等の数値目標を設定しました。また、女性総合職全員を対象としたネットワーキングイベントや、女性を部下に持つ管理職研修等を開催し、女性社員が最大限に能力を発揮できる環境作りに取り組んでいます。

2016年には働き方改革事務局を発足、効率的に働き新しい価値を生み出すことを目的とし、在宅勤務やサテライトオフィス活用推進等、多様かつ柔軟な働き方の実現に向け積極的に取り組んでいます。こうした取り組みが高く評価され、今回の選定となりました。

今後も当社はダイバーシティと働き方改革を両輪で推進し、誰もが活躍できる環境整備に努めることで、高度化・多様化するお客様のニーズに対応した高機能材料を開発し、グローバル市場でのさらなる成長をめざしていきます。



「なでしこ銘柄」ロゴマーク

(※1) ■経済産業省ホームページ「なでしこ銘柄」

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/diversity/nadeshiko.html>

(※2) ■経済産業省ホームページ「ダイバーシティ 2.0 行動ガイドライン」

http://www.meti.go.jp/report/whitepaper/data/pdf/20170323001_b1.pdf

(※3) ■日立金属ウェブサイト「多様な人材の活躍推進」

<http://www.hitachi-metals.co.jp/diversity/index.html>

以上